

川越市ソーシャルメディアの利用に関するガイドライン

（目的）

- 1 このガイドラインは、本市の職員（以下「職員」という。）が職務の一環として、ソーシャルメディア（次項各号に掲げるものをいう。）を利用するにあたり、その有効性を十分に活用して市政情報等を発信するための必要な事項を定める。

（適用）

- 2 このガイドラインは、次のソーシャルメディアに適用する。

- (1) X
- (2) ブログ
- (3) フェイスブック
- (4) メール配信
- (5) その他 ソーシャルメディアに該当するもの

（基本原則）

- 3 ソーシャルメディアによる情報発信に係る基本原則は、次のとおりとする。
 - (1) 業務以外の目的で使用しないこと。
 - (2) 職員として自覚と責任を持った情報発信を行うこと。
 - (3) 関係法令、ガイドライン及び他に定める運用要領等を遵守すること。
 - (4) 職務上知り得た秘密に関しては守秘義務を遵守するとともに、個人情報取り扱いについては個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）の規定を遵守して、その取り扱いには十分注意すること。
 - (5) 利用者の基本的人権、著作権等を侵害しないよう十分注意すること。
 - (6) 発信する情報は正確かつ簡潔に記述するとともに、その内容について誤解を招くことのないように努めること。

（禁止事項）

- 4 ソーシャルメディアの利用にあたり、次の情報発信は禁止する。
 - (1) 誹謗中傷する内容
 - (2) 人種、思想、信条、居住、職業等で差別する、又は差別を助長する内容
 - (3) 職員の個人的な見解や意見等
 - (4) 違法行為、又は違法行為を助長する内容
 - (5) 職務上知り得た秘密や個人情報

- (6) 本市及び第三者の権利を侵害する内容
- (7) 本市のセキュリティを脅かすおそれのある内容
- (8) 公序良俗に反する内容
- (9) 信頼性、信憑性が確保できない情報、又は噂や風評等を助長させる内容
- (10) 本市重要施策の意思形成過程における未確定情報等（意見募集等、本市が積極的に意見等を求める場合を除く）
- (11) 職員以外の者に情報発信させること。

（その他）

5 このガイドラインに定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。